

---

平成31年 第93回（定例）新 温 泉 町 議 会 会 議 録（第5日）

平成31年 3月12日（火曜日）

---

議事日程（第5号）

平成31年 3月12日 午前9時開議

- 日程第1 議案第23号 平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第7号）について
- 日程第2 議案第24号 平成30年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）について
- 日程第3 議案第25号 平成30年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について
- 日程第4 議案第26号 平成30年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）について
- 日程第5 議案第27号 平成30年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第5号）について
- 日程第6 議案第28号 平成30年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について
- 日程第7 議案第29号 平成30年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第3号）について
- 日程第8 議案第30号 平成30年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第5号）について
- 日程第9 議案第31号 平成31年度新温泉町一般会計予算について
- 日程第10 議案第32号 平成31年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
- 日程第11 議案第33号 平成31年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第12 議案第34号 平成31年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
- 日程第13 議案第35号 平成31年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第14 議案第36号 平成31年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第15 議案第37号 平成31年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
- 日程第16 議案第38号 平成31年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
- 日程第17 議案第39号 平成31年度新温泉町水道事業会計予算について
- 日程第18 議案第40号 平成31年度新温泉町下水道事業会計予算について
- 日程第19 議案第41号 平成31年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について

---

本日の会議に付した事件

- 日程第1 議案第23号 平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第7号）について
- 日程第2 議案第24号 平成30年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第

6号) について

- 日程第3 議案第25号 平成30年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について
- 日程第4 議案第26号 平成30年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算(第5号)について
- 日程第5 議案第27号 平成30年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算(第5号)について
- 日程第6 議案第28号 平成30年度新温泉町水道事業会計補正予算(第5号)について
- 日程第7 議案第29号 平成30年度新温泉町下水道事業会計補正予算(第3号)について
- 日程第8 議案第30号 平成30年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算(第5号)について
- 日程第9 議案第31号 平成31年度新温泉町一般会計予算について
- 日程第10 議案第32号 平成31年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について
- 日程第11 議案第33号 平成31年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について
- 日程第12 議案第34号 平成31年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について
- 日程第13 議案第35号 平成31年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第14 議案第36号 平成31年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について
- 日程第15 議案第37号 平成31年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について
- 日程第16 議案第38号 平成31年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について
- 日程第17 議案第39号 平成31年度新温泉町水道事業会計予算について
- 日程第18 議案第40号 平成31年度新温泉町下水道事業会計予算について
- 日程第19 議案第41号 平成31年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算について

---

出席議員(16名)

1番 池田宜広君	2番 太田昭宏君
3番 岩本修作君	4番 阪本晴良君
5番 森田善幸君	6番 中井次郎君
7番 重本静男君	8番 小林俊之君
9番 谷口功君	10番 宮本泰男君
11番 河越忠志君	12番 浜田直子君
13番 平澤剛太君	14番 竹内敬一郎君
15番 中村茂君	16番 中井勝君

---

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長 ..... 仲 村 祐 子君 書記 ..... 中 井 勇 人君

説明のため出席した者の職氏名

町長 .....	西 村 銀 三君	副町長 .....	田 中 孝 幸君
温泉総合支所長 .....	太 田 信 明君	牧場公園園長 .....	池 内 俊 久君
総務課長 .....	仲 村 秀 幸君	企画課長 .....	井 上 弘 君
税務課長 .....	長谷阪 治君	町民課長 .....	谷 田 善 明君
健康福祉課長 .....	森 本 彰 人君	商工観光課長 .....	岩 垣 廣 一君
農林水産課長 .....	松 岡 清 和君	建設課長 .....	山 本 輝 之君
上下水道課長 .....	北 村 誠 君	町参事 .....	土 江 克 彦君
浜坂病院事務長 .....	吉 野 松 樹君	会計管理者 .....	中 村 光 春君
こども教育課長 .....	西 村 徹 君	生涯教育課長 .....	川 夏 晴 夫君
調整担当 .....	小 谷 豊 君	代表監査委員 .....	川 崎 雅 洋君

午前9時00分開議

○議長（中井 勝君） 皆さん、おはようございます。

第93回新温泉町議会定例会5日目の会議を開催するに当たり、議員各位には御多用のところ、御参集を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本日は、平成30年度一般会計及び特別会計、公営企業会計補正予算を中心に議事を進めてまいりたいと存じます。

議員各位におかれましては、格別の御精励を賜り、慎重な御審議の上、適切妥当な結論が得られますようお願いを申し上げます、開会の挨拶といたします。

町長挨拶。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） おはようございます。

定例会第5日目の開会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

本日は、一般会計、特別会計並びに公営企業会計に係る補正予算案につきまして御審議をお願いいたしたく存じます。

議員各位におかれましては、慎重審議を賜りますようお願い申し上げます、開会の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（中井 勝君） ただいまの出席議員は16名で、定足数に達しておりますので、

第93回新温泉町議会定例会5日目の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付しているとおりであります。

---

日程第1 議案第23号

○議長（中井 勝君） 日程第1、議案第23号、平成30年度新温泉町一般会計補正予算（第7号）についてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 本件につきましては、平成30年度新温泉町一般会計予算に補正の必要が生じたので、御提案を申し上げるものであります。

内容につきましては、休憩中に担当課長が御説明を申し上げたとおりであります。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） 内容につきましては、休憩中に担当課長から説明を受けておりますので、これから質疑に入ります。質疑は歳出、歳入、総括を一括で行います。それでは、質疑、よろしく願いをいたします。

14番、竹内敬一郎君。

○議員（14番 竹内敬一郎君） 初めに、歳入の質問をいたします。3ページ、手数料のどこなんです、衛生手数料がそれぞれ減額になっておりますが、この大きな要因となるものをお聞かせください。

次に歳出なんです、10ページ、選挙費の報酬の件であります。委員報酬のどこなんです、この投票管理者、立会人、これはどのような人が人選されるのか、これもお聞きしたいと思います。

それと、13ページ、清掃費のどこなんです、この立会報償金となる、この任務はどのような役目をするのか。

まず、その3点をお聞きしたいと思います。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） まず、歳入の使用料及び手数料の衛生手数料でございます。それぞれ塵芥処理手数料、し尿処理手数料、浄化槽汚泥投入手数料、それぞれございますが、それぞれ数量、し尿処理におきましても、収集量減、また浄化槽汚泥投入手数料につきましても、投入量減によるものでございます。

それから、13ページのごみ処理施設運営費の立会報償金でございます。これは施設周辺環境調査をする際に地域の区長様などに立会をお願いしまして、一緒に採取をしていただくものですが、当日都合が悪い区長様等がおられましたら、その区長様は立会できないというようなことで、当初予算は全員を見ておりましたが、区長様の御都合等でどうしても立会できない方につきまして、実績で減額をするものでございます。以上です。

○議長（中井 勝君） 何名欠席したの。わかんない。

○町民課長（谷田 善明君） 正確な人数はちょっと確認しておりませんので、直ちに確認します。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） 選挙の関係でございます。期日前投票の管理者でございますが、今予定しておりますのは明るい選挙推進協議会というのがございまして、その協議会のメンバーで投票管理者をお願いしたいと思っておりますし、立会人につきましては、選挙権を有する者ということで、従来から特にこの方という決まりはないんですけども、これまでの経験者であったり、例えば女性の方とか、そういう広く立ち会いをお願いしたいと思っておりますし、3月29日に告示ですので、その後、4月の6日まで期日前投票ということですので、その間、お願いしたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 14番、竹内敬一郎君。

○議員（14番 竹内敬一郎君） 続いて、歳出、あと2点お伺いします。

ページ数、10ページ、民生費の委託料のどこなんですが、この障害児の移動支援事業、障害児・者、また一時支援事業の内容をお聞かせください。

それと、もう1点、17ページ、商工費のどこなんですが、この補助金の地域資源活用促進事業、空き家リフォーム事業、起業支援事業、見本市等出展支援、これはそれぞれ減額になって、これ精算の見込みというふうに聞いているんですけども、この実態、状況をちょっと確認したいと思います。

○議長（中井 勝君） 森本健康福祉課長。

○健康福祉課長（森本 彰人君） 民生費の社会福祉総務費の委託料の事業委託料の部分でございます障害児・者移動支援事業、また障害児・者日中一時支援事業。まず、移動支援事業というのは、家から施設までの移動等に係る送り迎えの部分でございますし、一時支援事業も、施設等で一時的に放課後等に預かっていただいたりする部分に使う事業でございます。

○議長（中井 勝君） 岩垣商工観光課長。

○商工観光課長（岩垣 廣一君） 17ページの補助金、地域資源活用促進事業から見本市等出展支援につきまして、実績見込みということで、補正の減額を提案させていただいております。実績でございますけれども、地域資源活用促進事業が2件、空き家リフォーム事業が2件、起業支援補助金が3件の、実際にやっているとところがございます。協議をしているところもあったんですけども、現時点では次の協議の分につきましては来年に回すということになっておりますので、この件数で終わる見込みということでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） いいですか。

そのほか。

11番、河越忠志君。

- 議員（11番 河越 忠志君） 15ページの牧場公園費でお聞きしたいと思います。18節のところ、機械器具費ということで冷蔵庫が老朽化したことによる備品購入ということで説明いただいているんですけども、冷蔵庫ですので、だめになったら、それから調達してたら入れてあるものがだめになってしまうというのがあるかなと思うんですけども、それで今回の場合、こういった形で古いものと新しいものを入れかえる形をとられたのか、そのあたりについて御説明をお願いします。
- 議長（中井 勝君） 牧場公園長。
- 牧場公園園長（池内 俊久君） 平成6年に購入しましてから、もう25年目ということで、ここ数年、ちょっと調子が悪いなど、冷えが悪いというような症状が出ております。また、昨年、博物館のリニューアル工事のときに停電を、工事の関係でしたわけですけども、その後の復帰が芳しくなかったということで、業者に診断を仰いだところ、もうこれは部品もないし、いよいよ更新ですねということで、今回更新する運びとなりました。以上でございます。
- 議長（中井 勝君） 11番、河越忠志君。
- 議員（11番 河越 忠志君） ということは、ものとしての機能がかなり落ちてきて、とりあえずは支障はあっても何とか使える状態であったんだけども、もうこの際、機能をアップというか、本来の機能を確保するために更新したという認識でよろしいでしょうか。
- 議長（中井 勝君） 池内牧場公園長。
- 牧場公園園長（池内 俊久君） 議員のおっしゃるとおりでございます。
- 議長（中井 勝君） 6番、中井次郎君。
- 議員（6番 中井 次郎君） 歳出の8ページ、企画費の集落支援員、1人減ということになっておりますが、現在何名おられて1人減ということなんでしょうか。その点を教えていただきたいと思います。
- それから、これは災害対策費ですね、18ページから19ページにかけて。箇所別土砂災害危険度予測システム新温泉町域モデル検討業務と、ちょっと概要を教えてくださいのと、これが実際にどのような機能を果たすのかをお尋ねしたいと思います。
- 議長（中井 勝君） 井上企画課長。
- 企画課長（井上 弘君） 集落支援員については、本年度当初に1名募集いたしましたが、応募がなかったということで、現在、集落支援員は1名もおられません。
- 議長（中井 勝君） 谷田町民課長。
- 町民課長（谷田 善明君） 箇所別土砂災害危険度予測システム新温泉町域モデル検討業務につきましては、これは大雨が近づいてきたときに、それぞれ勾配、それから土質等によりまして、どの地域が危険であるかを細かなメッシュで予測し、なおかつ今後の気象情報とリンクさせまして、今後降る雨の予想に即して、早い段階でその危険度が予測でき、そのことを町民に知らせることができるというシステムでございます。

○議長（中井 勝君） よろしいですか。

6 番、中井次郎君。

○議員（6 番 中井 次郎君） 集落支援員が、また来年度も募集するおつもりなんですか。要は、なぜこのように応募がないのか、その原因をどう考えておられますか。

それから、私はこの予測システムなるものが実際にどのような、これまで大雨がありましたけども、機能を果たしてるんかなど。具体的にどこにこういう予測システムなるものがあるって、例えば大きな災害があったときには、こういうあれができますと、住民からも見る事ができるんでしょうか、そういうもの。その点をお尋ねします。

○議長（中井 勝君） 井上企画課長。

○企画課長（井上 弘君） 集落支援員につきましては、来年度も募集する予定にいたしております。この応募がないということにつきましては、地域運営組織の事業とも重なるわけでございますが、いろいろ講演会とかする場では必要だなという意見はいただくわけでございますけども、じゃあ、実際に自分たちの集落でということになると、向かっていただける集落がないということで、なかなか自分事として考えていただくのが大きなハードルになっているのではないかと思います。そういった意味も含めまして、地域運営組織、そういったものともリンクしながら進めていきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） この箇所別土砂災害危険度予測システムというのは、大きなシステムと、より大きな処理能力が必要ですので、これがあるのは県庁、県でございます。県において、そのサーバーを持っているということでございます。それで、そこにアクセスできる権限を持った、例えば役場の特定のパソコンなんかがあるんですが、そこにアクセスしまして、危険度予測システムを、危険度を予測した結果を見まして、それを住民に伝えるということでございます。なお、本年度、3月にできたところですので、実績等は今後です。

○議長（中井 勝君） そのほか。

15 番、中村茂君。

○議員（15番 中村 茂君） 二、三質問いたします。

歳入の3ページ、災害復旧費分担金です。2,000万円の減額、かなり大きいと思うんですが、これは災害の負担の確定なり、そういうことか、29年、30年ということでありました。これは全て完納されてるかどうかということ。そのあたりを聞きたいと思っております。

それから、同じページ、下の衛生手数料、ごみ、し尿の手数料なんですが、この全てが減になっております。これについてはどういう原因かということ。そういうことと、それぞれ当初見込みの何%落ちなのかということをお聞かせいただければと思っております。

それから、11ページ、老人福祉費の地域敬老会開催事業、単位老人クラブ、両方とも減になってる。これについては大体、集落から敬老会したいというような要望の中で

予算組みされたと思いますし、老人クラブについても、大きく変動なければ、こんな減少なんてあり得んのかなと。だから、クラブ減ったのかなという気がしたんですが、そのあたりを教えてください。

それから、13ページ、ごみ処理施設運営費、委託料、ガラスくず・陶器類の処分の業務ですが、現在、どこで処理してるかということ。いろいろあちこち開拓してきた要素があったと思います。現在の処理してる場所を教えてください。

それから、畜産業費、15ページ、クラスター協議会の補助金、国庫補助からトンネルで入ってると思うんですが、たしか12月に1回、補正減した経過があったのではないかと。そういう中で、今回3,500万円の増、春来というような説明があったと思うんですが、このあたり、この動きを教えてください。

それから、18ページ、住宅管理費の補助金です。耐震改修促進事業で、これは大規模建物だったかなと、その確認も含めて、現在の状況を教えてください。

それから、18ページ、非常備消防費、報償金ですが、かなり大きな減額になっております。何人の退団があって、幾らということ。それから、その退団補充についてはどのようになってるかということをお願いします。

それから、21ページ、農地災害復旧費、農業用施設災害復旧費の関係ですが、これも繰越明許の部分に入ってきてるという気がします。実際に工事なりの発注についてはどうなのかなと。農繁期が近いという状況もあったり、それぞれ災害復旧なりがどのように進んでるのかなと。できればこの農期に合わせたような復旧してほしいなど、そのようなところから聞いておるものであります。以上です。

○議長（中井 勝君） 森本健康福祉課長。

○健康福祉課長（森本 彰人君） まず、地域敬老会の開催事業の関係ですが、実績見込みで、現在26地域から補助申請が出ておりますし、もう既に25地域においては事業完了していますので、本年度、26地域の実績見込みということで、残りの分を減額させていただきましたし、老人クラブにおきましては、当初54クラブの予定でしたが、4クラブ、どうしても事業できないということで、50クラブの実績ということで、このたび減額をさせていただいたものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 御質問、3点いただいたと考えております。

まず、3ページの災害復旧事業分担金のご関係でございます。分担金のご関係、29年度分、30年度分ということで、29年度分の災害に係る平成30年度の割り当てという部分があります。そういった部分で、その額が確定したということ、確定見込みによる減額。それから、平成30年度分につきまして、工事の見込み額と、それから補助率等が確定をいたしましたので、それに伴いまして受益者分担金が減額となるというものでございます。

完納されたかという御質問ですけども、まだ工事が完成していないという状況もありますので、今後納入をお願いするということになるかと考えております。

それから、15ページ、クラスター事業の関係でございます。クラスター事業、12月に補正の減ということで、これは当初、町のアパート牛舎、それから、JAさんの関係で2件予定をしておりましたけども、1件、井土地区で進めているクラスター事業を断念するというので、12月の段階では、その分についての減額補正ということでさせていただきました。今回は新たに春来で取り込まれる計画がございますので、その関係につきまして増額補正ということで、県との協議の中で今回の補正をさせていただいて、翌年度へ繰り越していくということになるかと考えております。

それから、平成30年度分の災害の発注ということでございます。現在、発注を何件か取り組んでおります。当然農地ということではなしに、たくさん影響が出ますので、施設の災害復旧を優先に、地元と調整をしながら現在発注を進めているという状況でございます。当然、繰り越しになりますけども、間に合うものにつきましては、春の田植えの時期までに間に合うようにということで、現在進めているところでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 18ページの土木費、住宅費の1の住宅管理費でございますが、ここで上げさせていただいております今回の補正でございます。補正につきましては、一般住宅の簡易耐震診断業務の委託料の減額と、それから、耐震改修の補助事業の減額ということでございまして、大規模の建築物の耐震化助成事業ということではございません。平成27年度から大規模な建物の耐震化ということで、湯村温泉の湯快リゾート三好屋さん、それから井づつやということで、耐震改修を行うということで、耐震診断のほうを行って、27年度事業で耐震診断を行いました。この延べ面積が5,000平米以上の大規模建物ということでございました。その中で再度、建物、建築を見直した、平米を見直した結果、井づつやのほうはなくなったということで、今は三好さんのほうでまだ継続的に行ってるわけですけども、29年度に補強の設計を一部行いまして、現在まだ一部残っております。その残っている事業が、まだはっきり中身がしてないということで、継続的に事業としては行ってますけども、29、30年度というようなことになりまして、実際32年から耐震補強設計の残ったところと、耐震の改修工事のほうが今後行われるということになっておりまして、このたびの補正につきましては一般住宅のものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） まず、歳入の率については、ちょっと今、当初予算と比較しておりますので、しばらくお待ちください。

それから、ガラス、陶器類の搬出先でございますが、現在、北但を経由しまして、最終的には香美町の最終処分場で処分いたしております。

それから、消防団員の数でございますが、平成29年4月1日が718人、平成30年4月1日が724人ということで、退団者数はちょっと今現在調べておりますが、補充につきましてはうまくいってると、前年よりプラスになっているという状況でございます。

○議長（中井 勝君） あと、農林課長、クラスターの件、もうちょっと丁寧に説明してあげると、要は町はトンネルだっていう説明だったじゃないですか、委員会では。それを言ってあげると、うちの、ふえるように勘違いしますよ。

松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 説明がちょっと不十分だと考えております。クラスター事業の関係ですけれども、今回、このたび補正でお願いしている内容は、香美町の方が春來で現在施設を持っておられるんですけども、その増頭計画ということの中で、新温泉町のクラスター事業計画の中で進めていくというものでございます。当然事業につきましては、国費、県費を受け入れるということで、町の会計を通してクラスター協議会のほうへ補助されるということになります。当然、事業実施につきましては、ヒアリング等を行う中で、この事業が本当に適正なものなのかどうかという判断をしながら、今回予算措置をするということでございますので、補助金がスルーということじゃなしに、町としても、そういったことにかかわっておりますので、その点につきましては御理解をお願いを申し上げます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 少し暇が要るようですから、次の質問を。

15番、中村茂君。

○議員（15番 中村 茂君） 耐震の関係ですが、たくさん答弁いただいたんですが、結果的にはこの減額は大規模建物ではないということだったんでしょうか、答弁は。個人の分ということだったかどうか確認しておきます。

それから、老人福祉費の関係では、老人クラブ54から50という、これはクラブが減ったということで理解したらええわけですか。

それと、町民課で、ガラスとかそういう部分の処理場所が香美町の最終処分場になったということ。これ、いつからだったんでしょうか。そのこともちょっと教えてもらえればと思います。

ごみの減量については、また当初のときでも聞きたいと思いますから、今回送りたいと思います。要は見込みと、どれだけ今の減量が、ごみが減ってるっていう事実はあると思うんです、見込みより。ですから、それに伴って予算が落ちてくるのは当然だと思うんですが、どの程度落ち方を見込んで、最終的には一般廃棄物処理基本計画なりの見直しにつながってくると思うんですが、その辺の流れの中での、今の一つの事象としてちょっと聞いておりますので、今後にでも結構です。また新年度予算の中でも聞きたいと思いますので、数字が出にくかったら結構です。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） 先ほどの手数料の減の率でございます。塵芥手数料が6.1%減でございます。ごみ処理手数料が17.4%減でございます。し尿くみ取り手数料が15.0%減でございます。投入手数料は27.1%減でございます。それから、ガラス処理の伊賀市の業者から北但クリーンパークの処理へ変更したのは、今年の4月1日、本年度当初からでございます。以上です。

○議長（中井 勝君） 森本健康福祉課長。

○健康福祉課長（森本 彰人君） 単位老人クラブ、現在、今年度50クラブということで、当初54クラブで見込みしておりましたが、どうしても4クラブが事業ができないという部分で、年々減少してきている現状でございます。やはりそれも、クラブも地域のリーダー役がいなくなれば、クラブも衰退していくというような状況でございます。何とか維持していきたいという努力はしております。以上です。

○議長（中井 勝君） 山本建設課長。

○建設課長（山本 輝之君） 住宅費の関係でございます。簡易耐震診断業務委託料ということで、一般の住宅、当初10戸予定しておりましたが、実績が6戸となりましたので、その減額によるものと、それから、補助金のほうでございますけども、一般の住宅の耐震改修促進事業のほう、2戸見込んでおりましたが、実績はゼロということでしたので、その減額というものでございます。よろしくお願いいたします。

○議長（中井 勝君） いいですか。

そのほか。

9番、谷口功君。

○議員（9番 谷口 功君） 8ページの財産管理費の関連ですが、ふるさと納税の返礼品の選定ですね、選定の仕組み、どういう基準で選定しているのか。これ以前に一度聞いたことがあります。そして、それを今度は集荷、発送の仕組み、そういうものについて説明をしていただきたいです。

それから、16ページの返還金ですね、林業振興費の。森林組合の不正に基づくものだったということですが、内容をもう少し説明をいただいて、森林組合の責任追及だけでは対応できないのではないかと。今後の対応策ですね、どういうふうを考えておられるのかも聞かせたいと思います。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） 御質問いただきました返礼品の選定の方法でございますが、町内の業者を、希望者を募りまして、説明会を開かせていただいて、そのリストってありますか、希望する品を出していただいて、それを国の基準に合致するかどうかということ審査をいたしまして、登録をするという流れになります。

それと、集荷、発送の方法ですけれども、ポータルサイトなどから申し込みを受けて、それぞれの業者から発送管理というのがあるんですけど、発送管理はそれぞれ「さとふる」であったり道の駅であったり、そういったものが発送管理をしている、それぞれ一

律ではないですけども、例えば「さとふる」の場合でしたら、発送管理もし、お礼品の発送の支払いの代行もするというようなことがありますし、あと、その他、楽天とか、そういったものについては、道の駅のほうが、それら注文を受けたものを発送管理まで全て事務処理を行うということになっております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 返還金の関係でございます。補正の内容説明のときと、ちょっと繰り返しの説明もさせていただきますけれども、28年、29年にかけて会計検査院が実施をした実地検査におきまして、森林整備地域活動支援交付金、このうち施業集約化の促進ということで、適切な事務が行われていない事例というのが全国的にあったということで、林野庁が実態を調査して対応することとなりまして、兵庫県においても、そういった調査が行われたということでございます。本町においても、北但西部森林組合が実施をいたしました平成24年度、それから平成26年度から平成28年度と、この4年間にかけまして、国の実施要領等に定める所定の期間内に実施すべき間伐が一部未実施というような事案があったために、組合からの自主返還の方針を受けまして、歳入においては町補助金を含めた867万円、歳出においては国、県への補助金返還額ということで650万3,000円を計上いたしております。

内容的には所有者等の承諾をいただいて間伐の計画を立てるということで、このソフトの業務は終わるわけですけども、その間伐については次年度の末までに行わなければならないという内容があります。そういったことで、大きく24年度からそういった制度が改正する中で、当該年度はそれで計画で終わるんですけども、翌年度末の間伐はどうだったかというチェックが不十分だったという部分。それから、そういった理解が不足していたがために、そういった結果に至ったという内容で、今回の補助金返還ということになっております。当然、事業の要綱の理解の不足、それから、そういった翌年度末にかけての県、それから町のフォローアップという部分も確かに不十分な面があったかなとは考えております。そういった中で、今年度、春からいろいろ県、町、それから森林組合と一緒に話をしていく中で、最終的にこういったことで自主返還ということになりましたけれども、今後はそういった段階ごとのチェック体制を、やはり県と町と組合とが一緒になって取り組んでいく必要があるということで再認識をしたところでございます。月並みな回答になるんですけども、そういった体制を、お互いに声をかけ合いながらチェックをしていくという体制づくりを強化していくということで、今後は対応していきたいと考えておるところでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 9番、谷口功君。

○議員（9番 谷口 功君） 返礼品の問題ですが、実は町内の方から問い合わせがあったんです。どういう仕組みになってるんだということをね。実際は、例えば道の駅は8%の手数料を取っていると。これが道の駅に商品を納めている方が、そこでの手数料と、さらに返礼品でも道の駅は手数料を取っていることについて不信感を持っていると

ということだったんです。そもそもそういう仕組みっていうのが公表されていないし、道の駅が8%の手数料を取るということも大方、議員でありながら、私も知りませんでした、道の駅が8%の手数料を取っているということも。ですから、これ、来年度はさらに扱い金額を大きくするというようなことも町長は言うておられるわけですが、本当に公平に公正に行われているのかどうかと。先ほど、商品を確認する場合に、検討委員会か何か知りませんが、審査基準というものが明示されずに、審査はしているというふうに総務課長答えておられるわけですね。ですから、やっぱりきちんと、どこから尋ねられても正確に答えられるというものを準備してもらいたいと思うんです。同じことを、12月議会だったかな、私、一度指摘したんですけどね、その後、何にも示していただけていないので、要綱定めたとか、規則を定めたとかというようなこともないと思いますし、先ほど課長、答えられたことで、本当に町民の皆さんが納得されるかどうか再検討していただいて、きちんと整理してもらいたいと思うんです。そういうものをやはり総務委員会なりの資料で示してもらいたいと思うんです。でないと、私たち、町民の皆さんから尋ねられても答えようがないんですね。口頭での答弁ではだめだと思うんですね、こういうことは。ですから、「さとふる」がどの程度扱っているのか、道の駅がどの程度扱っているのか、それさえも私たち、わからないわけですね。ですから、やっぱり一度きちんと総体を示してもらいたいと思うんです。

森林組合と、それから県や町がよく話し合っていて、これからはやっていくと、それはもう当然なことだと思いますが、実際に施業する森林組合の実態から見て、本当に対応できるのかどうかという点から見て、この事業のあり方を再点検する必要はあるんじゃないかなと。森林組合にきちんとやりなさいよというだけでは、ちょっとうまくいかないんじゃないかと思うんですが、そのあたりいかがでしょうか。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） 御指摘いただいた点、いろいろポータルサイトによって、先ほど言いましたように、商品の手続の流れというのが一部異なっておりますけども、それをわかりやすいような格好で、またおつなぎをさせていただきたいと思っております。

それと、品物の登録品の審査に関しては、特に委員会とかそういった組織があるわけではなくて、決裁で内部で回して、その基準に合っているかということで審査をしているということでございます。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 森林組合の関係でございます。確かに今回の返還に至った原因の一つは、要綱に対する理解が十分でなかったという部分と、県、町のフォローという部分があります。そういった部分では、やはり今後も連携を密にしながら、研修を行いながら、そういった体制づくりをしていくということになるかと思っておりますし、昨日も条例の関係で提案をさせていただきまして、新しいいろんなまた取り組みも出て

くるということの中では、御指摘の体制がどうなのかということにつきましては、やはりまた協議をしていく必要があるのかなとは考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長、一連の流れ、ふるさと納税のシステム、その資料提出できるっていうことでしたけど。今じゃなくてもいいですよ。いわゆる公平公正にちゃんと審査されて、それがちゃんと流れに乗ってますかということは、ペーパーで示していただいたらわかりやすい。今すぐじゃなくてもいいんで、ぜひ提出お願いします。

○総務課長（仲村 秀幸君） はい。

○議長（中井 勝君）

いいですか、9番さん。

そのほか。

6番、中井次郎君。

○議員（6番 中井 次郎君） ふるさと納税の関係で今質問がありましたけども、結局、手数料は道の駅が8%、それからサイトが12%取っとるんですか。いわゆる「さとふる」だとか「ふるさとチョイス」だとか。それで、それを今度、サイトの数を5つにふやすような計画もあるんですか。どういう品物が本当に出回っとるのか、私も、それこそサイトを見なかったらわからんわけでね、やっぱりいろいろとふるさと納税をふやすようなことを推進していく場合、その手数料なんかの関係もきちっと示すと同時に、やっぱり具体的などういう部分が動いてるのか。一つは、森田議員がよく尋ねられるわけですけども、この町の返礼品としては一体どういうものが人気があるのか、そういうこともきちっと示してほしいと思います。私にもいろいろと手数料の関係では問い合わせがありました。何も隠すことではないので、なぜ8%なんだっていう話もありましたし、それについても私もよう答えはできませんでした。ぜひ公開をしてほしいと思います。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 今回6,000万円近いふるさと納税ありました。私も、一般町民の方から8%、丸々480万が道の駅の会社に入るんか、こういう御質問も受けております。実態、商工観光で全て実際の業務をやっております。仕組みについてもう一度ペーパーでお示ししますけど、とりあえず口頭で現状、商工観光課長より報告をさせていただきます。

○議長（中井 勝君） 岩垣商工観光課長。

○商工観光課長（岩垣 廣一君） 道の駅に関連することでございます。ふるさと納税をするに当たりまして、どういうやり方ということを経務課と一緒に協議をさせていただいております。窓口としては総務課で一括させていただいて、返礼品、特に特産品でございますので、道の駅を中心にして、まず始めるということから始まっております。

ポータルサイトが、先ほど「さとふる」が12%というのがありましたけれども、業

務をどれだけやっていただけるかということでパーセントが決まります。ので、「チョイス」は、4%でしたか、かなり安いですし、いろいろな業務をお願いするに当たって、当然たくさん仕事をしていただければパーセントは高くなる。ほとんどこっちでやりますよと、自分でやりますよということであれば手数料はだんだん安くなる、こういうことでございます。

品物を扱うに当たりまして、道の駅というのを一番最初にさせていただいたのは、いろんなところがやってるんですけども、豊岡がじばさんT A J I M Aが全部取り仕切っております。こういった形で特産品を扱うところが扱って世話をするというのが、まず一番取っかかりがやすい、しやすいということでさせていただいております。その方法はいろいろありまして、例えば朝来市は、道の駅が全部扱っておりますけれども、朝来市は道の駅を全部入らないとだめだというシステムです。ですけれども、新温泉町はあくまでふるさと納税をお世話を道の駅がするというのでございますので、道の駅に関係ない業者、どんな方でももちろんオーケーでございます。道の駅の出荷者協議会に入らなくても結構でございます。ただ、世話をする手数料として、いろんな先ほどの登録ということがございましたけれども、写真でありますとか、その内容等を、いろんなものを整理するのに、どこかがまず取っかかりをスタートさせるということで、道の駅からまず事務をスタートさせていただいております。その中で必要な写真、あるいはその登録にかかわります内容の紹介文、そういったものを整理させていただいて、あとはおおむねオーケーだというものを庁舎内の決裁に回させていただきます。なので、まず1段階として、もちろん総務省の3割とか、いろんなことがございますけれども、各サイトの条件もあります。写真はこの程度、あるいは文面は何字程度、サイトによっていろいろ違いますので、そのサイトに合った内容を各業者さんに書いていただく、あるいは一緒になってそれをつくっていくというのが、最初の道の駅の事務でございます。それをやって、おおむね形として回ってきたものは、ほとんど大体通ると思いますけれども、中には、これは本当に特産品かというようなものもございます。よくお土産屋さんが扱ってるようなものですけども、そういったものは庁舎内の中で、ちょっと疑問だなと、総務省に言われるような品物になるんじゃないかというようなものにつきましては、中でチェックをさせていただくような品物もございます。

そういった流れでいっとりますので、道の駅はあくまで皆さんの、登録をしたいという方の一番最初の登録の事務をするために、その事務手数料ということでいただいております。なので、サイトのパーセントが減れば減るほど、多分道の駅のほうが事務量が多くなる。最初は「さとふる」のほうはサービスでやっていただいとるところもありましたけども、だんだんサービスもなくなってまいりますので、当然道の駅の事務がふえて、パーセントは多分変わらないと思うんですけども、そういった中で運営をしていく、こういった形と考えております。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） 御質問いただきました、今現在のいろいろな実績の分析と  
いいますか、こういったものが一番多く出ていてというような、業者別ですとか品物別  
ですとか、そういったもののランキングみたいなのは整理しておりますので、また示さ  
せていただきます。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） 済みません、先ほど答弁漏れがございましたので、追加さ  
せていただきます。周辺環境調査の立会人の欠席数は2名の欠席数でございました。

それから、消防団員の昨年の退団人数でございますが、27名でございました。以上  
です。

○議長（中井 勝君） 13番、平澤剛太君。

○議員（13番 平澤 剛太君） まず、9ページの企画費、負担金補助及び交付金の関係  
で、負担金ですが、鳥取空港の利用を促進する懇話会への負担金、これレンタカー助成  
の不要分という形で説明があったと思います。今年度、新規の事業だったと思いますの  
で、ちょっと当初の積算と、それから実績、そのあたりのところを確認させていただき  
たいと思います。

それから、14ページの農業振興費で、同じく負担金補助及び交付金の交付金です。  
環境保全型農業直接支払いの交付金が減額になっております。団体減という説明だった  
と思いますが、現在、どの程度団体があって、何団体減ったのか、その辺のところの説  
明をもう少し詳しくいただきたいと思います。

○議長（中井 勝君） 井上企画課長。

○企画課長（井上 弘君） 鳥取空港の利用を促進する懇話会の減額でございます。ま  
ず、当初は一般会費、特別会費というような積算と、それから、レンタカー助成の分を  
今年度計上いたしておりました。会費分が4万円と、それから、レンタカー助成を始め  
るための分を5万円ということで、当初予算9万円を計上いたしておりました。これに  
つきましては、レンタカー分につきまして、これまで鳥取では既にやってたんですけど  
も、新温泉町に範囲を広げるということで、新たにチラシを作成するというところに対す  
る経費を見込んでおりました。その実績に伴いまして、チラシの代金が2万4,000  
円余りということの中で、そこのチラシの経費を折半いたしまして、1万2,000円と  
いう実績額になりましたもので、会費分が4万円、それから、レンタカー助成のチラシ  
の実績分1万2,000円ということで、決算見込みを5万2,000円ということで、3  
万8,000円の減額補正をお願いしているものでございます。実績につきましては、8  
件ございまして、これにつきましては、この実績は新年度予算で見込んでいく考えをい  
たしております。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 環境保全型農業直接支払い交付金の関係でござい  
ます。当初4団体を見込んでおりましたけれども、1団体の取り組みがありませんでしたので、

3 団体ということになりました。1 団体減ということで御理解をお願いいたします。以上です。

○議長（中井 勝君） そのほか。

5 番、森田善幸君。

○議員（5 番 森田 善幸君） 18 ページの消防の分ですが、まだ中村議員からの質問の御返答が1 題返ってないと思うんですが、金額のこともちょっと、結局幾ら払われたかという、たしか質問があったと思うんですが、その返答がないように思います。

それから、そのことについてですが、この金額というのは、29 年度末に退団した人、つまり30 年3 月に退団した人に対する退職金なのか、そうじゃなしに、30 年度末、すなわち31 年3 月に退職の見込みの方の分を指しているのか、ちょっとそこを教えてください、その予算立ての際の積算の根拠ですね、大体何人が退団されるだろうというような形でされとるのか、ある程度分団から話が上がってきて、何名退団予定かということなのかということ。

それから、その財源ですね、財源が雑入に載ってましたが、歳入のほうの。そこの何か積立金、基金みたいなのがあって、そこから出してるのか、あるいは別の、ここに、7 ページの諸収入の雑入のところに、消防団員退職補償金、これが歳入で減額になるとるわけですけど、これのもとはどこからかということですね。

まず、消防についてはそこで、それから、16 ページの農林水産費の2 目の林業振興費の中の19 節負担金補助及び交付金の中の、針葉樹と広葉樹林の混交林の分の減額、820 万円ですね。これが何か3 地区を予定しておったんですが、2 地区が減と聞いて、補助金の割り当て減と聞いてるんですが、結局どういうふうに予算を立てて、県が初めはこだけ上げるよって言ったのが、何か財政の関係で無理ですっていうふうになったのか、ちょっと減額のいきさつというのを教えてください。

それから、12 ページの4 款の衛生費の2 目の予防費の予防接種事業ですね。これが111 万円減額になってますが、これは結局予防接種をされる方がいなかったということでしょうか。何の予防接種でどんだけの方が受けたかというか、その実績をちょっと教えてください。

それと、病院の関連するところなんですが、12 ページの4 款の衛生費の1 目保健衛生費の19 節、浜坂病院経営改善で1 億6,000 万円の増額、それで、その24 節、出資金、7,230 万円減額。それから、21 ページの諸支出金の病院事業のほうの、病院事業会計貸付金、これが7,100 万円減額になるとるんですけど、これは全然別個のものということでしょうか。これ見たら、1 億6,000 万円プラスになって、あと7,200 万円、7,100 万円減ということで、これ足したら1 億4,000 万円、何がしの減で、相殺すると2,000 万円ぐらいの増ということなんですが、これは何か関連して動かされたことなのか、そうじゃなしに、それぞれの目的があって、全く無関係にこういう措置が行われたのかお尋ねします。以上です。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） 失礼いたしました。金額について漏れておりました。退団者数27名は先ほど申し上げたところなのですが、金額が1,113万8,000円で、当初の1,710万円に比べまして596万2,000円の減額を今回お願いするものでございます。

それから、人数について、どうやって調査しているのかということにつきましては、それまでの過去の状況等から推測して予算立てしております。各消防団に退職者予定数を照会したりはしておりません。

それから、退職者の対象となる期間でございますが、今年度の支払わせていただきましたのが、30年の3月31日末でもって退職、退団された方が25名、それと年度中、平成30年度中に退団された方が2名、合わせて27名なのですが、それらを対象としております。

それから、これの原資につきましては、先ほど議員御発言がありましたように、消防団の退職の積み立てをしておりますので、そこから支払われるということでございます。

○議長（中井 勝君） 森本健康福祉課長。

○健康福祉課長（森本 彰人君） 保健衛生総合費の、まず浜坂病院経営改善分、1億6,000万円の関係でございます。これ資金不足を埋めるための補正ということでございますし、その下の出資金の7,230万円、これにつきましては、当初、一般会計からの繰り出しで予定しておりましたが、病院事業会計の起債で対応できるということで繰り出しが不要になったという部分でございます。

それと予防費、事業委託料、予防接種事業の111万4,000円の減額でございます。これ各種ワクチン、いろんなBCGから高齢者の肺炎球菌まで、かなり多くのワクチン接種をしておるんですが、その医師に委託料としてお支払いを、1件は大体4,320円ぐらい払っておるんですが、その実績見込みということで減額をさせていただいております。なお、予防接種につきましては、委託料と、また医薬材料費で別にワクチンは町で買って提供していますので、これは一種の予防接種料みたいな委託料の関係でございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 混交林整備事業の関係でございます。当初、予算要求に基づきまして、3地区ということで予算要求に基づいて計上いたしております。そのうち1地区が継続の地区、2地区は新規の地区ということで、今回減額の820万につきましては、全て県費ということで、歳入のほうでも同額を減額してるという状況でございます。3地区のうち1地区が継続、2地区が新規ということで、全て実施したいということで継続協議をしてきたんですけれども、継続地区1地区のみの実施ということで最終的になったものですから、新規の2地区が翌年度以降ということになりまして、今回減額をするものでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 仲村総務課長。

○総務課長（仲村 秀幸君） 病院事業会計への貸付金でございますけれども、先ほど健康福祉課長が申し上げた内容とちょっと関連はするんですが、このたび病院事業会計のほうで補正を上げております4条の資本勘定の部分で、建設改良費が補正減ということになっていることもあわせて、資金的収入のほうで企業債を起こしております。そういった関連もあって、出資金が減となる。それから、その収入、支出、それぞれ不足分、差の分を一般会計が長期で貸し付けるというものでございますけれども、その貸付金も減ということになるということで、10年の元金均等償還ということで貸し付けておりますけど、その額が減になるということでございます。

○議長（中井 勝君） 5番、森田善幸君。

○議員（5番 森田 善幸君） まず、消防ですが、原資の積立金についてですけど、これはもう全部町の一般財源からで、何か補助金とか、そういった措置はないかということと、それから、過去の状況を推測しながら、退団者数を割り出したということなんですけど、それよりも少ない退団者ということだったと思うんですが、予算の根拠となった予定退団者は何名だったか。今、実際は27名ということだったんですけど、予算の根拠になった退団者数は何名だったのか。

それから、農林のほうのことですが、その2地区の新規は認められなかったということなんですけど、その原因といいますか、認められなかった理由をお聞かせください。

それから、病院のほうはちょっと1億6,000万円と、あとの分は全く関係ないということだったんで、またそれは病院会計のほうからちょっとお尋ねしようと思いますので、この件に関してはここで終わります。

消防費と農林水産のことについて、再答弁をお願いいたします。

○議長（中井 勝君） 松岡農林水産課長。

○農林水産課長（松岡 清和君） 3地区のうち2地区は新規ということで、新規のうちの1地区が同じ地区でございます、同じ地区で継続事業1地区、新規1地区ということで、そこは継続事業のみということになったということと、残りの1地区につきましても、県との協議によるということしか回答はできませんけれども、そこにつきましても、31年度にまた改めて要望するというところで考えているところでございます。以上でございます。

○議長（中井 勝君） 宿題ですか。

暫時休憩します。調べにおいでますか。ここで休憩しましょうか。30分まで。

午前10時13分休憩

午前10時30分再開

○議長（中井 勝君） それでは、再開いたします。

町民課長の答弁から。

○町民課長（谷田 善明君） 済みません。まず、1点目の退職報償金の掛金につきまして、これは全て一般財源となっております。

それと2点目の予算を立てるときの根拠数でございますが、これは前々年、平成28年3月31日の退職者数32名を根拠として当初予算を組んでおります。以上です。

○議長（中井 勝君） 5番、森田善幸君。

○議員（5番 森田 善幸君） 大体内容はわかりました。ただ、ちょっと一言、一般質問でも若干触れましたけど、なかなか年齢がきたり、体力が落ちたり、それから、いろんな諸事情で消防団を退団したいと思う人も、新入団員が入らない状況でなかなか退団できないということがいろんなところから聞こえております。ぜひとも消防団の各分団の定数の見直し等を早急にやっていただきたいと思っております。以上です。

○議長（中井 勝君） 谷田町民課長。

○町民課長（谷田 善明君） 消防団員の定数及びいろんな団員の形態等も含めまして、検討させていただきます。

○議長（中井 勝君） そのほか。ありませんか。（発言する者あり）いいですか。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） ないようであります。

それでは、お諮りをいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決をいたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

暫時休憩します。

午前10時32分休憩

午前10時32分再開

○議長（中井 勝君） 再開いたします。

ただいま休憩中に御協議いただきましたとおり、議案第24号から議案第30号までの平成30年度特別会計及び公営企業会計7会計の補正予算につきましては、一括上程し、質疑、討論、採決は会計ごとに行います。

日程第2 議案第24号 から 日程第8 議案第30号

○議長（中井 勝君） 日程第2、議案第24号、平成30年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）について、日程第3、議案第25号、平成30年度新

温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、日程第4、議案第26号、平成30年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）について、日程第5、議案第27号、平成30年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第5号）について、日程第6、議案第28号、平成30年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について、日程第7、議案第29号、平成30年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第3号）について、日程第8、議案第30号、平成30年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第5号）についてを一括上程といたします。

上程議案に対する町長の提案説明を求めます。

西村町長。

○町長（西村 銀三君） 議案第24号、平成30年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）についてから、議案第30号、平成30年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第5号）についてまでにつきましては、それぞれ補正を行う必要が生じたので、御提案を申し上げるものであります。

内容につきましては、休憩中に担当課長が御説明を申し上げたとおりであります。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） 内容につきましては、休憩中に担当課長から説明を受けておりますので、これから質疑に入ります。

議案第24号、平成30年度新温泉町国民健康保険事業特別会計補正予算（第6号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） ないようですね。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第25号、平成30年度新温泉町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第26号、平成30年度新温泉町介護保険事業特別会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第27号、平成30年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） ないようです。

お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決をいたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第28号、平成30年度新温泉町水道事業会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。よろしいですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第29号、平成30年度新温泉町下水道事業会計補正予算（第3号）について、これから質疑に入ります。質疑をお願いします。ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決いたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

議案第30号、平成30年度新温泉町公立浜坂病院事業会計補正予算（第5号）について、これから質疑に入ります。

6番、中井次郎君。

○議員（6番 中井 次郎君） 環境福祉常任委員会の資料を見てましたら、公立浜坂病院のあり方検討委員会の報告書の説明があって、議論もなさったように資料があるんですけども、私は今後、議会もきちっとこういう、この問題について、当然、あり方検討委員会からお聞きして、それについて議論する場所が必要だと思っております。ぜひそういう機会を当局にも求めたいと思うんですけども、どうでしょうか、この点。

○議長（中井 勝君） 西村町長。

○町長（西村 銀三君） 病院の検討委員会、いろんな方が入っていただいたわけです。住民の代表の方も入っていただいております。一方で議会の方、一部傍聴もされているようですが、やはり議会、それから町当局、それから病院のほう、この住民と議会と当局、こういった、もう一度いろんな意見を聞く場が必要だと思いますので、今後検討したいと思います。

○議長（中井 勝君） 6番、中井次郎君。

○議員（6番 中井 次郎君） ぜひ議長にもお願いをしておきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 私は答弁する立場にありませんので、そういう要望は受けたということです。最初に産業建設常任委員会って言いましたけど、環境福祉でしたね。

あと、町長の答弁の中に、議員の方も委員になって言っていましたけども、議員は委員には入ってません。（「傍聴」と呼ぶ者あり）

そのほか。

15番、中村茂君。

○議員（15番 中村 茂君） 1億6,000万円の補正がなされるということ。あり方検討委員会とか、そういういろんな作業をされながら改革をされているということの評価したいと思います。以前示された、今も生きていると思うんですが、病院改革プランから見て、今年度の1億6,000万円はどういう見解をお持ちなのかなと。赤字幅がどんどん落ちてるということは現実としてあると思うんですけど、プランから見ての、ここの決算までいかに、今の状況はどう見るのかなということをお教えください。

それともう1点、資本的収入及び支出の部分で、これは財源の関係もあると思うんですが、病院の工事が2,400万円ほどあったやつが落とされたということがあります。これはどういう内容であって、そんな緊急性がなかったのかどうかということもちょっとあわせて聞きたいと思います。

○議長（中井 勝君） 吉野事務長。

○浜坂病院事務長（吉野 松樹君） まず、1億6,000万円の経営改善補助金の増額についてでありますけれども、何とか病院事業のほう、いろいろ職員一同頑張らして、特に入院収益においてはかなりの収益改善が図れまして、例えば1月末の試算表によりますと、収支だけで1億2,000万円の改善ができたということで、かなりの改善ができたと思っております。ただ、議員御指摘の経営改革プランとの整合なんですけれども、当初この計画をつくる時に利用状況であったりとか、収入状況につきましては、一番マックスの状況で、これぐらいないといけないという数字を基準にしておりますので、到底ハードルの高い数字ということもございます。ただ、目標は目標ですから、それに向かって何とか実現するような努力をしているところでありますけれども、割合としたりかなり下回っているというような状況ではあります。ただ、改革プラン以外の資料といたしまして、当日の委員会資料にも参考資料としてつけさせていただきましたが、例えば医業収支比率でありましたら、平成29年が67.72であるのが、30年には84.35に上がったりとか、経常収支についても29年度の83.33から101.26というような形で、かなりの努力した数字が返ってきていると思っております。今年度については、追加1億6,000万円ということで、大変御無理なお願いをしるといのは十分承知しておりますけれども、こういった活動を次年度に続けまして、次年度以降、少しでも経営改善の補助金、下げるような形で努力をさせていただきたいと思っております。

それから、もう一つの点であります資本的勘定の支出の工事費の2,420万円の工事の減額、かなりの大きな金額ということでの御指摘だとは思っています。今回、この工事の内容につきましては、病院の空調設備の改修という工事でございます。当初の見積もりの段階でいろいろ業者とのやりとりもあったわけですが、それが詳細設計、あるいは工事請負のときに企業努力があったのかなということで、入札差金というところでの差額も含んでおりますので、御理解をいただきたいと思っております。

○議長（中井 勝君） 15番、中村茂君。

○議員（15番 中村 茂君） 数字的に大変改善しているという現実がありますので、この調子でやってほしいということ。ある部分、改善の方向が出たということにおいての改革プランの見直しというか、あれたしか5年間でしたかね。たしか真ん中辺になったのかな、ことは。次における5年間というか、そういうふうなプランも持ちながら、あり方検討委員会の結果も出てますから、どこまで採用するかどうかはちょっとわかりませんが、そういうことを加味した中での新改革プラン更新版をつくって、目標達成に向かってほしいと、そういうところを要望しておきたいと思います。以上です。

○議長（中井 勝君） 吉野事務長。

○浜坂病院事務長（吉野 松樹君） あくまで改革プランの数値については目標ということで、実現に向けて努力したいと考えております。よろしく願いいたします。

○議長（中井 勝君） そのほか。ありませんね。

〔質疑なし〕

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。質疑を終結し、討論を省略して採決したいと思います。御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認め、採決をいたします。

本案を原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本案は、原案のとおり可決されました。

---

#### 日程第9 議案第31号

○議長（中井 勝君） 日程第9、議案第31号、平成31年度新温泉町一般会計予算についてを議題といたします。

上程議案に対する町長の提案理由の説明は、去る2月26日の本定例会の冒頭に施政方針で明らかにされておりますので、省略をいたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております平成31年度新温泉町一般会計予算については、予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することにしたいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本件については、予算特別委員会を設置し、これに付託して審査することに決定いたしました。

お諮りいたします。予算特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1項の規定により、議長を除く15名の委員を指名したいと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

- 議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、予算特別委員会委員は、議長を除く15名の委員を選任することに決定いたしました。  
暫時休憩します。

午前10時49分休憩

午前10時50分再開

- 議長（中井 勝君） 再開いたします。

次に、予算特別委員会の委員長及び副委員長の選任であります。委員会条例第9条第2項の規定により、委員会において互選となっております。

休憩中に互選をしていただいておりますので、御報告いたします。

予算特別委員会委員長、1番、池田宜広君、副委員長、10番、宮本泰男君が選任されました。

予算特別委員会は、会期中に御審査賜りますようお願いいたします。

暫時休憩いたします。

午前10時51分休憩

午前10時51分再開

- 議長（中井 勝君） 再開いたします。

ただいま休憩中に御協議いただきましたとおり、平成31年度特別会計予算及び公営企業会計予算の10会計につきましては、一括上程いたします。

日程第10 議案第32号 から 日程第19 議案第41号

- 議長（中井 勝君） 日程第10、議案第32号、平成31年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算について、日程第11、議案第33号、平成31年度新温泉町後期高齢者医療特別会計予算について、日程第12、議案第34号、平成31年度新温泉町介護保険事業特別会計予算について、日程第13、議案第35号、平成31年度新温泉町浜坂地区残土処分場事業特別会計予算について、日程第14、議案第36号、平成31年度新温泉町温泉地区残土処分場事業特別会計予算について、日程第15、議案第37号、平成31年度新温泉町七釜温泉配湯事業特別会計予算について、日程第16、議案第38号、平成31年度新温泉町浜坂温泉配湯事業会計予算について、日程第17、議案第39号、平成31年度新温泉町水道事業会計予算について、日程第18、議案第40号、平成31年度新温泉町下水道事業会計予算について、日程第19、議案第41号、平成31年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算についてを一括議題といたします。  
上程議案に対する町長の提案理由の説明は、本定例会の冒頭に施政方針で明らかにされておりますので、省略いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第32号、平成31年度新温

泉町国民健康保険事業特別会計予算から、議案第41号、平成31年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算までの10議案については、予算特別委員会に付託することにした  
いと思いますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、議案第32号、平成31年度新温泉町国民健康保険事業特別会計予算から、議案第41号、平成31年度新温泉町公立浜坂病院事業会計予算までの10議案につきましては、予算特別委員会に付託することに決定いたしました。

---

○議長（中井 勝君） お諮りいたします。本日の会議はこの辺で延会したいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中井 勝君） 異議なしと認めます。よって、本日はこれをもって延会することに決定しました。

本日はこれで延会します。

次は、3月22日金曜日午前9時から会議を開きますので、議会議事堂にお集まりください。長時間お疲れさまでした。

午前10時55分延会

---